

地域と大学

-地方自治体と大学の関係を考える-

日時：2007年3月22日（木） 18時00分～20時30分

会場：早稲田大学小野記念講堂（小野梓記念館地下2階）

現在、大学には地域のなかで積極的な役割を果たすことが求められています。

大学と地域との連携した取り組みがなされていますが、大学が地域社会の中でどのような役割を果たすことができるのか、地域は大学に何を求めているのかということは必ずしも十分整理されているとはいえません。そこで、今回の私立大学研究フォーラムの前半では、産官学連携や大学と地域の連携の問題に造詣の深い国立教育政策研究所の塚原修一氏をお招きし、大学の地域貢献についてお話をおうかがいします。

フォーラム後半では、牧野暢男氏を研究代表とする地域高等教育政策研究会の皆様から「地方自治体からみた大学への期待」と題してお話しいただきます。同研究会は、（財）日本開発構想研究所の後援を得て、全国の地方自治体（47都道府県・1179市区町村）を対象に質問紙調査を実施しました（2006年9月実施、回収数535 / 回収率44.9%）。今回は、この調査の集計結果に基づき、大学誘致の動向、現在の大学をどのように受け止めているのかなど、地方自治体の大学への期待を中心に報告していただきます。

塚原氏による大学の地域貢献についてのご講演と、調査結果に基づく地方自治体の大学への期待に関する知見をあわせて、地域と大学、地方自治体と大学の関係を双方向的に考えることができると存じます。学生・教職員・学外の方を問わず、ご関心をお持ちの皆様のご参加をお待ちしております。

●講演「大学の地域貢献」

塚原 修一 氏（国立教育政策研究所 高等教育研究部長）

●報告「地方自治体から見た大学への期待：全国地方自治体調査報告」

牧野 暢男 氏（早稲田大学大学院 客員教授/日本女子大学 教授）

白川 優治 氏（早稲田大学 教育・総合科学学術院 助手）

小島 佐恵子 氏（立教大学 大学教育開発・支援センター 学術調査員）

高橋 平徳 氏（早稲田大学大学院）

●司会 沖 清豪 氏（早稲田大学文学学術院 助教授）

●お申し込み方法

当日の資料・お席をご用意する関係から、ご出席を希望される方は事前に下の担当者まで、メールもしくはfaxにて、お名前とご所属をご連絡ください。研究会後には、ささやかですが交流会の実施を予定しております。交流会へのご参加を希望される方は、あわせてご連絡ください（交流会参加費：2000円程度）。なお、会場準備の関係から交流会へのご参加の希望は3月15日までとさせていただきます。

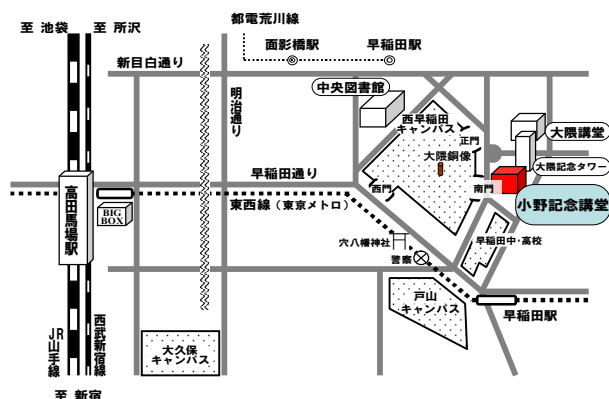
○連絡先：早稲田大学 大学史資料センター・レファレンスルーム 担当：高橋 静枝

電話：03-3203-4141（大代表）（内線71-2118） FAX：03-3208-5240（直通）

e-mail：b109@waseda.jp

●交通のご案内

- JR山手線・西武新宿線「高田馬場駅」をご利用の場合
 - ・徒歩 約20分
 - ・スクールバス（学02系統）乗車、「早大正門前」下車すぐ
- 東京メトロ（地下鉄）東西線をご利用の場合
 - ・「早稲田駅」下車 徒歩 約5分
- 都電をご利用の場合
 - ・「早稲田駅」下車 徒歩 約5分



◆主催：早稲田大学 大学史資料センター レファレンスルーム

◆共催：早稲田大学大学院教育学研究科 牧野ゼミ

◆後援：（財）日本開発構想研究所